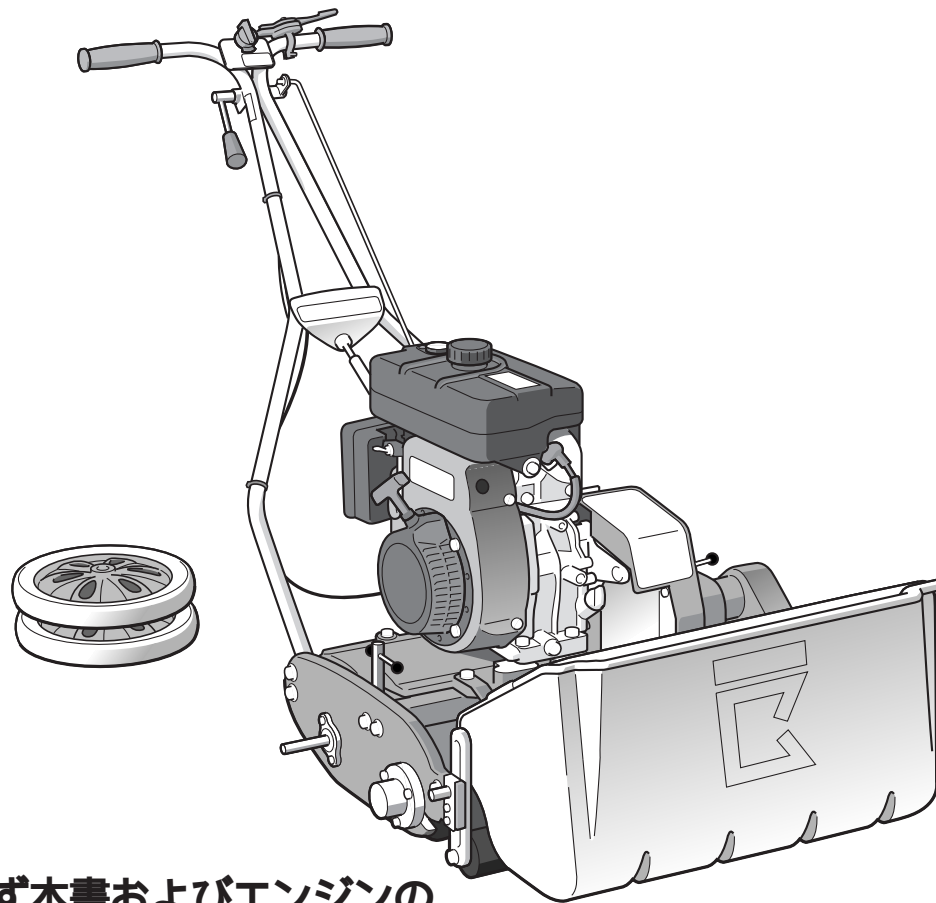


小型グリーンモア **LM45GB** バロネス芝刈機

取扱説明書 & パーツカタログ

2006.2



“ 必読 ” 機械のご使用前に必ず本書およびエンジンの
取扱説明書をお読みください。

BARONESS

目次

目次	1	5-7. 移動車輪 (手押し)	8
安全に関する警告について	2	5-8. ▲注意 Vベルト・チェーン	9
ごあいさつ	2	5-9. クラッチロッドの調節	9
ラベル貼付位置	3	5-10. 刈高調整	9
各部の名称	4	5-11. ▲危険 刃のかみ合わせ調節	9
仕様	5	5-12. ▲注意 ▲危険 ラッピング研磨	10
取扱説明	5	5-13. リールカッターの再研磨 (オーバーホール)	10
1. 本機の組立調節	5	6. エンジン取り扱い上の注意事項 ▲注意 ▲警告	11
1-1. ハンドルの取り付け	5	7. メンテナンススケジュール ▲注意	12
1-2. クラッチロッドの接続	6	8. 使用上の注意事項	12
1-3. スロットルレバーの取り付け	6	8-1. ▲危険 回転部の注意	12
1-4. 刈高の調節	6	8-2. ▲注意 高温部の注意	12
2. 使用前点検	6	9. 安全作業について	13
2-1. オイル量の点検	6	9-1. ▲警告 安全のための衣服について	13
3. 各部の締付	6	9-2. ▲警告 こんなときは運転しない	13
3-1. ボルト・ナットの増し締め	6	9-3. ▲注意 安全作業について	13
4. エンジン始動運転順序	7	9-4. ▲注意 機械の改造禁止	13
4-1. ▲注意 ▲警告 エンジン始動について	7	9-5. ▲警告 マフラー・エンジン回りのごみは取り除く	13
4-2. エンジン始動運転方法	7	9-6. ▲注意 機械を他人に貸すとき	13
4-3. ▲注意 エンジン停止方法	7	9-7. ▲警告 夜間走行・作業の禁止	13
4-4. ▲警告 燃料給油	7	10. 長期保管について	13
4-5. ▲注意 機械を離れる時の注意	7	パーツカタログ	14
5. 機械の操作について	8	1. リールカッター部	15
5-1. ▲危険 各部の作動	8	2. 前ローラー & 車輪部	17
5-2. スロットルレバー	8	3. エンジン部	19
5-3. クラッチレバー	8	4. フレーム & 受刃取付部	21
5-4. リールクラッチハンドル	8	5. ハンドル部	23
5-5. ハンドルの高さ調節	8	6. 付属品部	25
5-6. ベルトカバー	8		

安全に関する警告について

本機には、正しく安全な操作を行っていただくために▲印をつけた警告表示ラベルを貼付しています。

警告表示ラベルは安全上、特に重要な項目を示していますので、警告を必ず守り、安全な操作を行ってください。

警告表示について

- ▲ 危険** …その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示しています。
- ▲ 警告** …その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示しています。
- ▲ 注意** …その警告に従わなかった場合、ケガを負う恐れがあるまたは物的損害の発生が予測されるものを示しています。



… 取扱説明書参照



… 危険マーク
手の切断



… 燃料マーク
ガソリン



… 危険マーク
足の切断



… 注意マーク
ベルト等回転物



… 危険マーク
飛散物



… 高温面
手又は指のヤケド



… 排気ガスに注意



… 火気厳禁

ごあいさつ

このたびは、パロネス芝刈機・小型グリーンモアLM45GB型を、お買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

この取扱説明書は、正しい取扱い方法と調整方法、また点検方法について説明しています。

正しくお使い頂くためご使用前に、この取扱説明書および別冊のエンジン取扱説明書を必ずお読み頂き、本機の性能を充分ご理解した上で、安全にそして効果的にご愛用くださるようお願い申し上げます。

また、ご使用中の不審な点や故障等については、お近くの販売店にお問い合わせください。その際には、機械の型式と製造番号を併せてお知らせください。

ご注意

本機は、形式が順次変わっている場合があります。

本機に関するお問い合わせの節は、必ず型式・製造番号を合せてご通知下さいますようお願いいたします。

なお、本書記載事項は、予告無しに変更する場合があります。

▲ 注意 … 運転について

この取扱説明書や機械に使用されている警告表示ラベルは、安全確保のための説明が書かれています。

操作手順や安全注意事項を注意してお読みいただき、充分理解してからこの機械を運転してください。

マークや説明文はきれいに保ち、無くなったり損傷があった場合には、すぐに新しいものと交換してください。

なお、本機に貼られている警告表示ラベルは絶対にはがさないでください。

ラベル貼付位置

12901-87214

警告	<p>取扱説明書を必ず読んで安全に注意してお使いください。</p>	<p>排気ガス 注意</p> <p>室内や換気の悪い場所では運転禁止。排気ガスは有毒です。</p>	ガソリン
	<p>火気 厳禁</p> <p>給油時にはエンジン停止。こぼれたガソリンは必ずふきとること。</p>	<p>マフラ 高圧注意</p> <p>マフラやその付近に触れないこと。やけどをします。</p>	

12901-87214

K4290000430

切

↑

↓

入

走行クラッチ

K4290000430

K4203000680

エンジンスイッチ

OFF ON

K4205000550

注意

使用上の注意事項（リールモア）

- ・取扱説明書を十分読んで全ての操作部の位置と機能を覚えて下さい。
- ・緊急時エンジンをストップする方法を知っておいて下さい。エンジンを始動させる時は確実に全てのギヤとクラッチレバーを中立にして下さい。
- ・燃料補給時は火気厳禁です。補給は屋外でエンジンを停止、エンジンを冷やして行なって下さい。
- ・傾斜地・起伏のある場所で操作する場合は、特に安全な操作を心がけ傾斜角25度を超えないように常にチェックして下さい。
- ・点検修理をする前に全ての部分が停止している事を確認して下さい。
- ・適切な換気装置のない建物内ではエンジンは始動しないで下さい。
- ・機械から離れる時はエンジンを停止して平らな場所で止めて下さい。
- ・服装はきちんとした衣服を着用し作業に適した保護具（眼鏡・靴・ヘルメット・手袋など）を装備して下さい。

K4205000550

K4205000670

注意

動力作動中は回転物に触れないで下さい。ベルトや回転物で指や手をケガをする危険があります。

K4205000670

K4205000330

危険

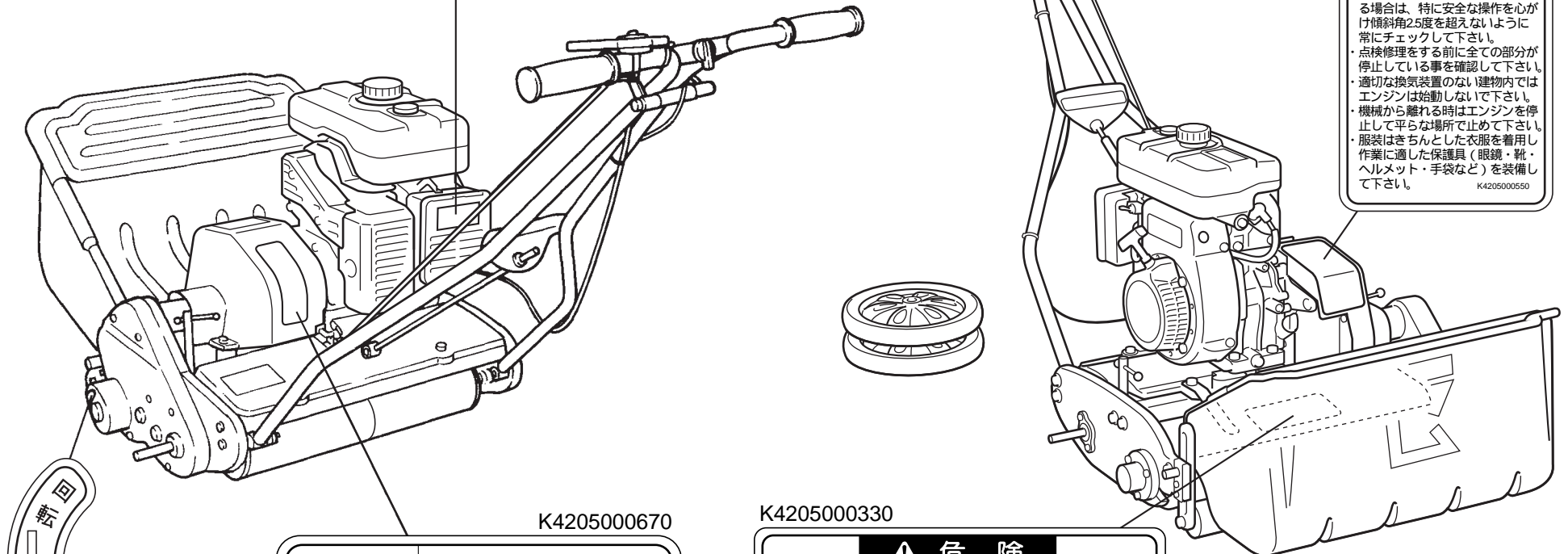
飛散物、刃でケガをしないよう気を付けること。

運転中、まわりに人がいないか破損する恐れのないか確認し作業をすること。

リールカバー、クラッチカバーは必ず取付けて使用すること。

K4205000330

K4203000300



各部の名称

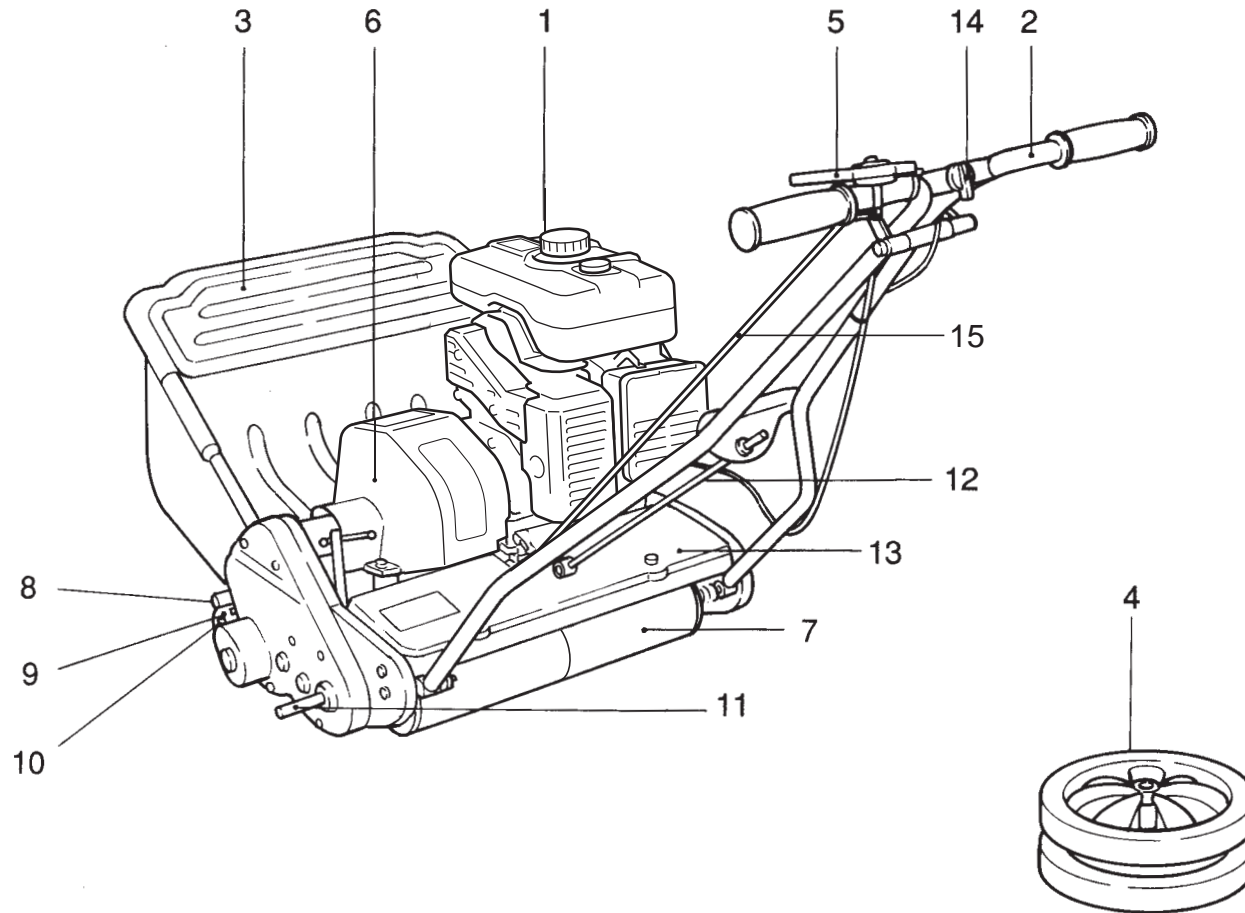


図2

1	エンジン
2	ハンドル
3	集草箱
4	移動車輪
5	スロットルレバー
6	ベルトカバー
7	ドラム車輪
8	前ローラー調節金
9	前ローラー
10	リールクラッチハンドル
11	車軸
12	ハンドル上下調節金
13	エンジンベース
14	エンジンスイッチ
15	クラッチロッド

表1

仕様

型式	LM45GB
機体寸法	全長140cm、全幅65cm、全高82cm、
質量	59.4kg
エンジン	クボタGH100-G-KYE 0.098L (98cm ³)
	最大出力2.6kW (3.5ps) / 2,100rpm、 燃料タンク容量 2L (dm ³)
刈幅	43.4cm
刈高	0.4 ~ 2.5cm
速さ	4.1km / h (エンジン回転速度 1600rpm時)
能力	20a / h (エンジン回転速度 1600rpm時)
リールカッター	直径12.8cm、刈幅43.4cm、刃数9枚
前ローラー	鋼管製1本ローラー
ドラム	アルミドラム (デフ付)
クラッチ	ベルトテンション

取扱説明

1. 本機の組立調節

1-1 ハンドルの取り付け

本機とハンドルは別々に梱包してありますから、まずハンドルを取り付けてください。取り付けにはゴム・カラーを忘れないように取り付けて自分の身体に合わせてハンドルの高さを調節してください。(図3)

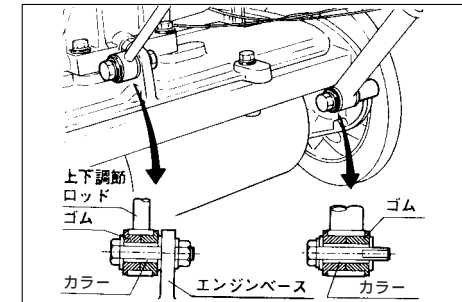


図3

1) エンジンスイッチコードの接続について

ハンドルの組み付け時に、エンジンスイッチコードの接続を行ってください。接続部は2ヶ所あり、ギボシと圧着端子部分です。エンジンスイッチコードを接続しないと、エンジンが停止しませんので必ず接続してください。

1. ギボシ

ハンドルからのギボシは、エンジン前側のエンジンから出ているギボシと接続してください。(図4)

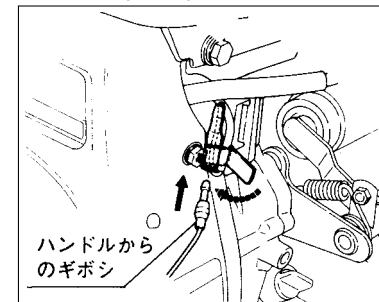


図4

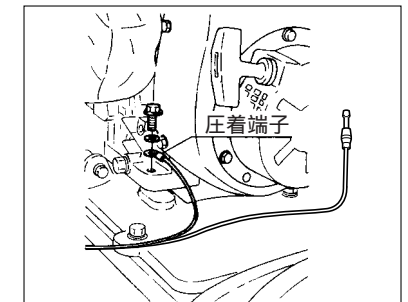


図5

2. 圧着端子

圧着端子は、エンジンを締め付けている右側後部のボルトをゆるめ、圧着端子に差し込んでボルトを締め付けてください。(図5)

接続後のたるみは、接続したギボシの近くにある金具でコードを押さえて作業時等にコードを引っかけたりしないようにしてください。(図4)

1-2 クラッチロッドの接続

クラッチロッドはハンドルに取り付けられていますので、反対側をアイドルカラーへ8スナップピンで取り付けてください。(図6A)

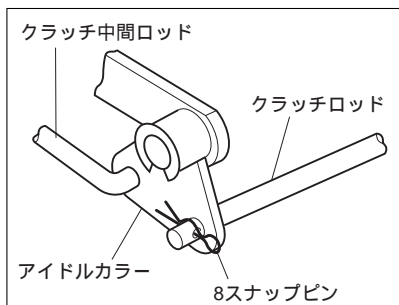


図6A

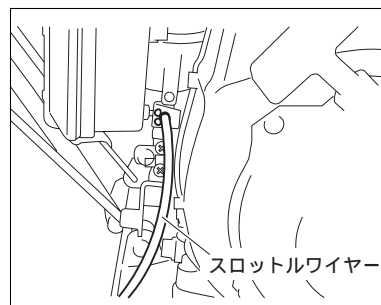


図7

1-3 スロットルレバーの取り付け

スロットルレバーはハンドルに取り付けられていますので、スロットルワイヤーの先端をエンジンのスロットル部に取り付けてください。(図7)

1-4 刈高の調節

刈高を調節してください。前ローラーの左右ハンドルネジをゆるめ、目盛板で刈高を決めて左右同じにして高ナットを締め付けてください。(図8)

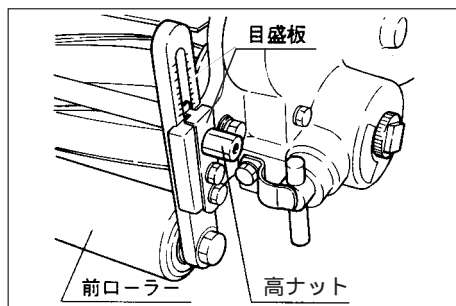


図8

2. 使用前点検

2-1 オイル量の点検

- ・エンジンオイルは定量入っているか、エンジン水平状態でチェックしてください。
- ・減った量は追加してください。
- ・オイル交換は初回8時間、次回より50時間毎に全量交換してください。
- ・オイルはSAE30番を使用してください。

3. 各部の締付

3-1 ボルト・ナットの増し締め

各部にはボルト止めが多く使われており、初めの内は使用するとボルト・ナット等のゆるみが出る場合がありますので増し締めをしてください。(表2)

適正締付トルクN・m (kgf・cm)

	普通ボルト	調質ボルト
M6	8 (80)	
M8	18 (180)	36 (360)
M10	36 (360)	72 (720)
M16 (ピッチ1.5)	36 (360)	

表2

4. エンジン始動運転順序

4-1 エンジン始動について

注意 ・エンジン始動前に、エンジン取扱説明書を読み、充分理解してください。
全ての駆動を中立にしてください。



警告 ・カバー類が正しい位置にあり損傷していないか、機械の周囲に人がいないか、安全を確認してからエンジンを始動してください。

警告 ・適切な換気装置のない建物内では、エンジンを始動しないでください。
・ハンドル手前にエンジンスイッチを装着しているので確かめてください。



4-2 エンジン始動運転方法

1. クラッチレバーは切の位置にする。(図9)
2. スロットルレバーを高速にする。(図10)
3. エンジンスイッチを「ON」にする。(図10)
4. ストレーナーレバーを開にする。
5. チョークレバーを引いてリコイルスターターを引けば始動します。
6. チョークレバーを戻す。(4.5.6.はエンジンの取扱説明書参照)

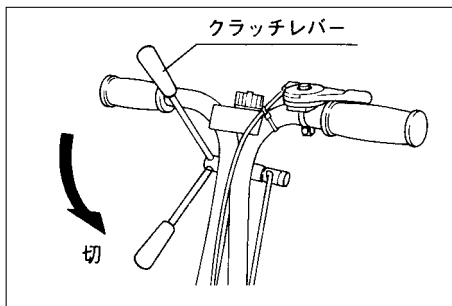


図9

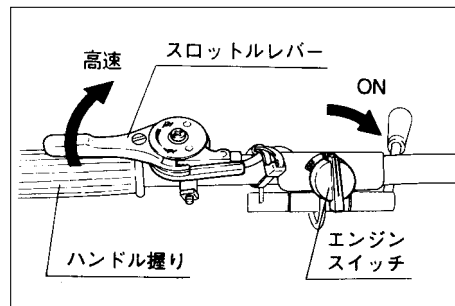


図10

4-3 エンジン停止方法

注意 緊急時のエンジン停止方法を知っておいてください。

1. クラッチレバーは切の位置にする。(図11)
2. スロットルレバーを低速にする。(図12)
3. ストレーナーレバーを閉にする。(エンジン取扱説明書参照)
4. エンジンスイッチを「OFF」にする。(図12)
緊急時は直ちにエンジンスイッチを「OFF」にする。

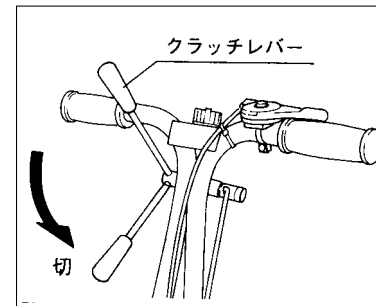


図11

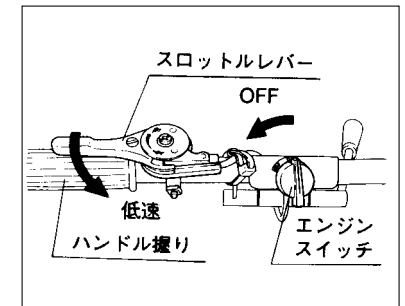


図12

4-4 燃料給油

警告

1. 燃料補給時は火気厳禁です。すべての裸火やタバコを消してください。
補給は屋外でエンジンを停止し、エンジンを冷やしてから行ってください。
こぼれた燃料はきれいに拭き取ってください。
2. 機械は常にきれいに保ち、ゴミ、ホコリの堆積、グリース・オイルの付着がないようにしてください。

4-5 機械を離れる時の注意

注意

- ・エンジンスイッチは「OFF」の位置にあることを確かめてください。
- ・機械を駐車する場合は水平な所に駐車し、傾斜地での駐車は絶対にしないでください。

5. 機械の操作について

5-1 **⚠危険** 各部の作動

- ・機械を操作する前に各部の作動が良好であること。
- ・クラッチは完全であるか確かめてください。
- ・どのような場合にも緊急停止が出来るように操作を覚えてください。
- ・あなた自身及び周囲の人がケガをしないようにしてください。

5-2 スロットルレバー

ハンドルの左側にありエンジン回転の高低をレバーで調節します。
回転速度は800～1850rpmです。作業は1500rpmで行ってください。

5-3 クラッチレバー

クラッチレバーはハンドルの手前右側にあり前に倒すと切れ、走行が停止します。
手前に引くと入になり前進します。急な操作に注意し、ゆっくり操作してください。

(図13)

周りに注意して芝生内の石・針金等は前もって拾ってください。

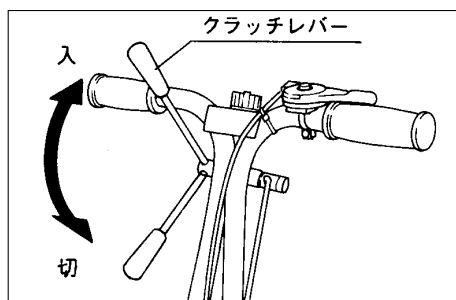


図13

5-4 リールクラッチハンドル

リールクラッチハンドルが左前下方にあります。
「ON」にするとリールカッターが回転します。
刈り取り作業以外は「OFF」にしてください。(図14)

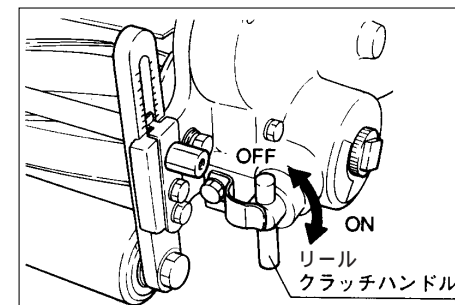


図14

5-5 ハンドルの高さ調節

ハンドルは、人の背丈に合わせて前後のナットを調節することにより高さが調節出来ます。その時にはクラッチ中間ロッドの先のバネの強さも調節してください。(図15A,16)

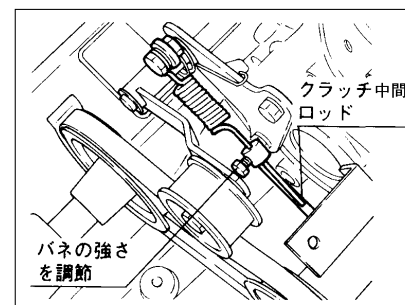


図15A

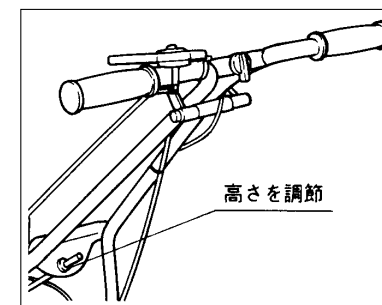


図16

5-6 ベルトカバー

ベルトカバーはボルト2ヶをゆるめることにより取り外せます。

5-7 移動車輪(手押し)

移動車輪(手押し)はクリップン止めすることにより使用出来ます。

5-8 Vベルト・チェーン



- ・調節を行う時はエンジンが停止していることを確認してから行ってください。
Vベルトの調節は、テンションプーリーをクラッチが入の状態Vベルトの上部を指で押さえて10mm位動く余裕があるかどうか、Vベルトに割れ傷等ないか確かめてください。
- 調節方法はエンジンベースを前後して調節します。(図17)
- ・チェーンの調節は、図18の2ヶ所のボルトをゆるめチェーンが10mm位動くようにします。

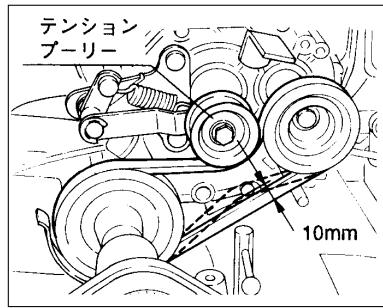


図17

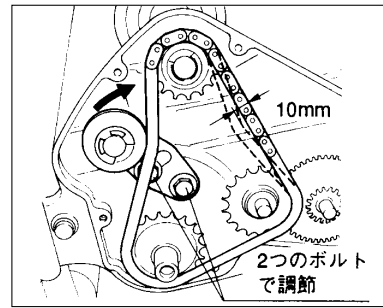


図18

5-9 クラッチロッドの調節

図15Bのボルトをゆるめてクラッチレバーをゆるめた状態で図15Bのボルトを締め付ける。(図15B,6B)

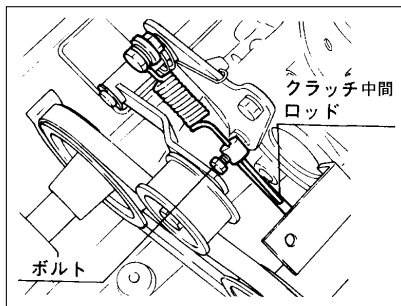


図15B

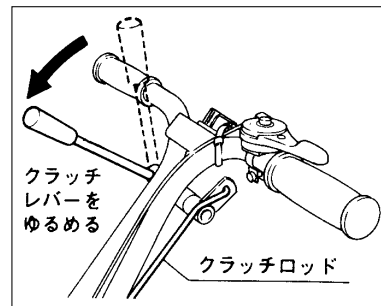


図6B

5-10 刈高調整

刈高調整、目盛の左右の違いは付属のゲージを使って図19のように左右を良く合わせて目盛板のネジを締め付ければ、後は前ローラーの目盛を刈高に合わせることでより正確に刈高が合わせられます。

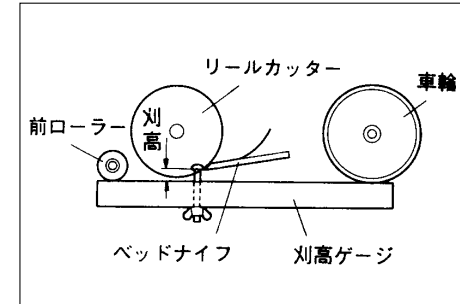


図19

5-11 刃のかみ合わせ調節



調節を行う時は、エンジンが停止していることを確認してから行ってください。
リールカッター（回転刃）とベッドナイフ（受刃）が、切れなくなった場合は、カッター調節ハンドルを左に少しゆるめてください。左右が同じように軽く接触するように調節します。
リールカッターが重くて回らない場合は、調節ハンドルを右に少し締めてください。軽く接触させても新聞紙の切れが悪い場合は、早目にラッピング研磨をしてください。(図20A)

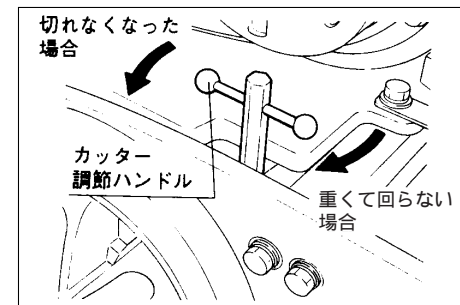


図20A

5-12 ラッピング研磨



ラッピング時の注意

リールカッターとベッドナイフは共に刃物です。取り扱いには充分注意してください。新聞紙を試し切りする時は、リールカッターを回す指先に充分注意してください。ラッピングを行う時は、エンジンを停止してから行ってください。

ラッピング研磨は刃の研ぎ直しをするまでの中間仕上げです。リールカッター（回転刃）を逆回転させながら研磨剤を塗ることにより、リールカッターとベッドナイフをすり合わせ同時に研磨します。

1) 準備する物

- ・リール研磨ハンドル（又はラッピングマシンRM20A型 別売り）
- ・研磨剤 …… ラッピングパウダー（ 200 ）1に対してマシン油3～4の混合物
- ・その他 …… ブラシ、新聞紙、布切れ、工具、スチーム等

2) 刃のチェック

芝刈り作業後リールカッターの全幅にわたり、新聞紙がよく切れる部分と切れない部分を調べます。

3) リール研磨ハンドルの接続

リール研磨ハンドルを本機のリール軸に接続します。（図21）

1. リールカッターを止める（木ハンマーの柄等、回転刃を傷めないものを差し込む）。
2. 栓を外す。
3. リール研磨ハンドルをねじ込む。

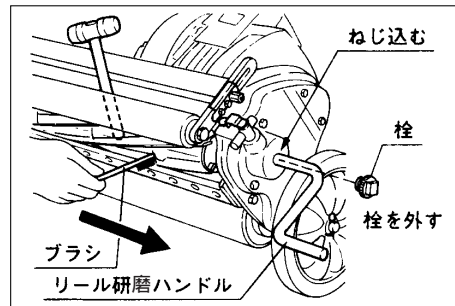


図21

4) 研磨剤の塗布

- ・リールカッターを芝刈り時と逆回転（右回転）させ、ブラシで研磨剤を新聞紙がよく切れた部分だけに塗ります。
- ・切れない部分は、刃が減っているので研磨剤を塗らないでください。

リールカッターの右側（リールカッター正面から見て）は左側より3～4倍早く磨耗します。研磨剤をリールカッターに塗る際は、必ずブラシを左から右へ動かしてください。

5) 刃の再チェック

しばらく回しておき、接触音がしなくなったら回転を止め再度リールカッターの全幅にわたり、新聞紙がよく切れる部分と切れない部分を調べます。

6) ラッピング

「4）5）」を繰り返し行い、リールカッターとベッドナイフが全面むらなくかみ合う（接触する）ようになってから、最後にリールカッター全面に研磨剤を塗りラッピングします。

7) 研磨剤の処理



注意 洗浄するときは、エアクリーナー、電装品に水がかからないように注意してください。水がかかると思わぬ故障の原因となります。

ラッピング後はスチーム等で、研磨剤をきれいに洗い落としてください。

8) 刃のかみ合わせ調節



注意 かみ合わせを強くして使用した場合、リールカッター、ベッドナイフに異常磨耗を発生させる原因となります。

リールカッターとベッドナイフを、左右均等に軽くかみ合わせます。（図20B）

1. カッター調節ハンドルを右へ回すと、かみ合いは軽くなり、左へ回すとかみ合いは重くなります。
2. 左右ともに軽く接触させ新聞紙がよく切れるようにします。

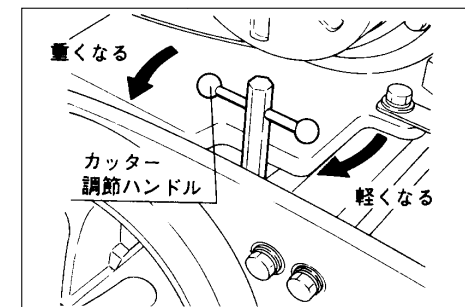


図20B


5-13 リールカッターの再研磨（オーバーホール）

リールカッターが磨耗して円錐形になった場合は円筒研磨し円筒形に戻します。（円筒研磨はお買い求めの販売店にお申し付けください。）

6. エンジン取り扱い上の注意事項

 **注意**  エンジンについてはエンジン取扱説明書を読んでください。

1) 燃料

 **警告**  エンジンの燃料は自動車用ガソリンを使用してください。

2) オイル交換

本機は振動、ホコリ等使用条件が過酷なためにエンジンオイルの交換は初回8時間で全量交換し、その後は50時間毎に全量交換してください。

エンジンオイル量=0.6LでSAE30番のオイルを使用してください。

3) エアークリーナー

エアークリーナーの吸入口には作業中常時クリーナーカバーの布袋をかぶせて使用して下さい。エアークリーナーエレメントの点検は使用前には必ず行い1200時間毎には新品と交換してください。

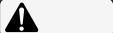
4) 燃料補給

 **警告** ・火気厳禁です。タバコを吸ったり火花を出したりしないでください。

- ・補給は室内及び換気の悪い所ではしないでください。
- ・エンジンを停止し、エンジンを冷やしてから行ってください。
- ・こぼれた燃料はきれいに拭き取ってください。





5) エンジン始動

 **警告** ・室内及び換気の悪い所ではエンジンを始動しないでください。


- ・機械の周囲に人や障害物がないか安全を確認してください。
- ・カバー等の防護部品、防護装置が正しく取付けられているか、損傷していないか確認してください。




6) マフラー

 **注意**  マフラー及びマフラー排気口付近は高温になります。ガソリン、マッチ等燃えやすいものを近づけないように注意してください。

7) 作業前点検

 **注意** 燃料パイプ等の取付部がゆるんだり損傷していないか確かめてください。各部のボルト・ナット等のゆるみはないか確かめてください。



8) 運転時の服装

 **注意** 運転する時の服装にご注意下さい。前かけ、腰タオル等特に長いヒモ類は巻き込まれたり引っ掛けたりする危険があります。

9) 長期保管

長期間使用しない時はガソリンを抜いてください。

7. メンテナンススケジュール

 **注意**  ... エンジン取扱説明書参照

	メンテナンス作業	使用前	8時間	50時間毎
エンジン	各部の清掃・締付点検			
	燃料の点検補給			
	エアークリーナー点検清掃			
	エンジンオイル点検補給			
	エンジンオイル交換		初回のみ	
	点火プラグ清掃			
本体	各部の清掃・締付点検			
	刃のかみ合い点検調整			
	刈り込み高さ点検調整			

メンテナンスの注意

- ・実施する保守・点検を熟知してください。
- ・保守・点検は乾燥したきれいで平坦な場所で行ってください。
- ・エンジンは必ず停止し、それを確認してから作業を行ってください。
- ・機械が作動中は、給油や保守・点検をしないでください。
- ・駆動、作動部分には手足を近づけないでください。
- ・全部品は良い状態で正しく取り付けてください。
- ・損傷部品は直ちに修理、交換してください。
- ・磨耗損傷部品は交換してください。
- ・機械の改造はしないでください。整備上の必要部品は、安全確保のため純正部品を使用してください。
- ・ゴミやグリス、オイルの付着は取り除いてください。

8. 使用上の注意事項

8-1 危険 回転部の注意



- ・作業やメンテナンス中、リールカッター（回転刃）やVベルト等回転している部分は危険ですので、手足や物を入れたり、触れたりしないでください。
- ・石等の障害物は、リールカッター、ベッドナイフ（受刃）の損傷、飛散物の事故等の原因になりますので取り除いてから使用してください。万一、障害物がかみ込んだ場合は、エンジンを停止し、駆動部が完全に停止してから取り除いてください。そして、機械の損傷を確認し、壊れている場合は直ちに修理してください。リールカッター、受刃は非常に鋭利な刃物です。取り扱いには充分注意してください。
- ・リールカバー等の防護部品や防護装置は、使用者の危険を防止するものです。破損の場合は交換し、所定の位置に必ず取り付けてください。

8-2 注意 高温部の注意



- ・運転中および運転停止直後にマフラーやエンジン等に触れないでください。ヤケドをする危険があります。

9. 安全作業について

芝刈機は、リールカッター（鋭利な刃物）を回転させる機械で、使用する場所、障害物、芝生の条件等いろいろありますから、使用者は機械の点検整備の徹底をはかり、機械操作の熟練に努め、自己の安全を図ると共に、他人に危害を及ぼさないように、正しく機械を使って安全第一に作業される事をメーカーとして強く希望します。

9-1 ▲ 警告 安全のための衣服について

- ・安全のため、機械に巻き込まれないきちんとした衣服、作業に適した保護具・メガネ・靴・ヘルメット・手袋等を着用してください。
- 前かけ、腰タオル等、特に長いヒモ類は巻き込まれたり、引っ掛かったりする恐れがあり危険です。



9-2 ▲ 警告 こんなときは運転しない

- ・疲れているときは機械を使用しないでください。もし、機械使用中に疲れた場合は、作業を中断し休憩してください。
- ・病気の人、酒を飲んでいる人、薬物の影響のある人は機械を使用しないでください。視覚や敏しょう性、判断力に影響を及ぼします。
- ・機械操作に不慣れな場合は、取扱方法や安全注意事項をよく理解してから機械を使用してください。また子供には使わせないでください。

9-3 ▲ 注意 安全作業について

- ・作業時は、周囲に人がいないか破損する恐れのある物がないか確認して作業してください。
- ・どのような場合でも緊急停止が出来る速さで運転し、急発進・急ハンドルはしないこと。特に坂道を下る場合は必ず低速走行してください。重心が前になり、ハンドルを操作しても方向が定まらず、転倒する恐れがあります。

9-4 ▲ 注意 機械の改造禁止

- ・機械の改造はしないでください。整備上の必要部品は、安全確保のために、純正部品を使用してください。

9-5 ▲ 警告 マフラー・エンジン回りのごみは取り除く



エンジン冷却風入口、エアクリーナ空気取入口、マフラー、エキゾストパイプ部に刈り取った草などの異物がたまりますと、エンジン不調、オーバーヒートなど火災の原因になりますので、すみやかに作業を中断し、過熱部が充分冷めるのを待って取り除いてください。

9-6 ▲ 注意 機械を他人に貸すとき

機械を他人に貸すときは、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領が分からないため、思わぬ事故を起こす事があります。取扱方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前にはよく読むように指導してください。

9-7 ▲ 警告 機械を他人に貸すとき

夜間や天候不良など視界の悪いときは作業をしないでください。

10. 長期保管について



- ・エンジンについてはエンジンの取扱説明書をご覧ください。
- ・本機をきれいに清掃し、各摺動部に注油してください。
- ・雨のかからない乾燥した場所にカバー等をかけて保管してください。

小型グリーンモア **LM45GB** バロネス芝刈機

パーツカタログ

本機お問い合わせについて

型式が順次変更になっている場合がありますので、機械の型式と製造番号をあわせてご通知下さるようお願いいたします。

なお、本書記載事項は予告なしに変更することがあります。

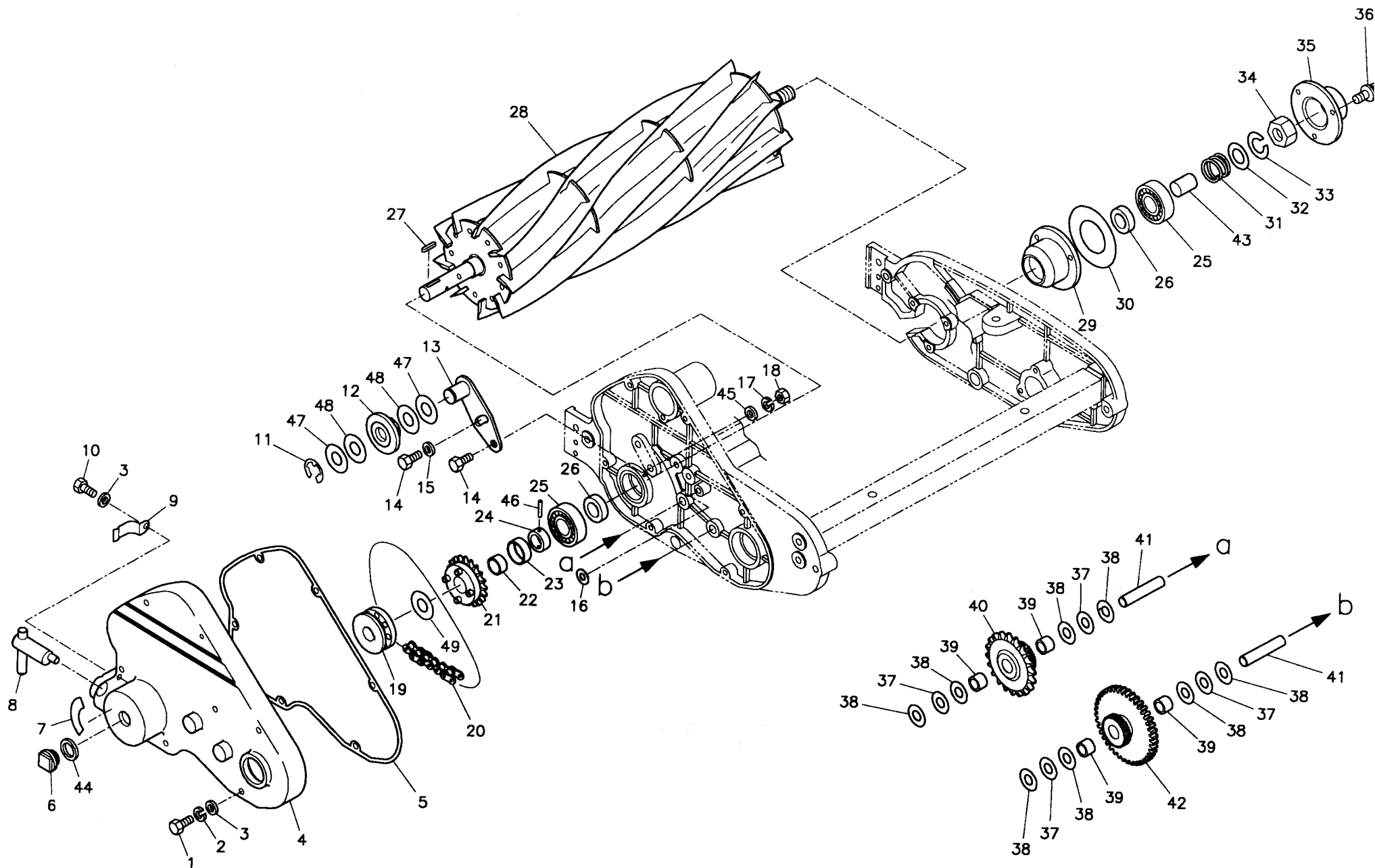
部品注文について

本パーツ表の部品は電算機にて管理しておりますが、誤送の原因ともなりますので、部品注文の際は必ずカタログ番号、コード番号、部品名称でご注文ください。

(例) カタログ番号	コード番号	部品名称	数量
3-26	LM45G 0345Z2	ベルトストッパ -	1

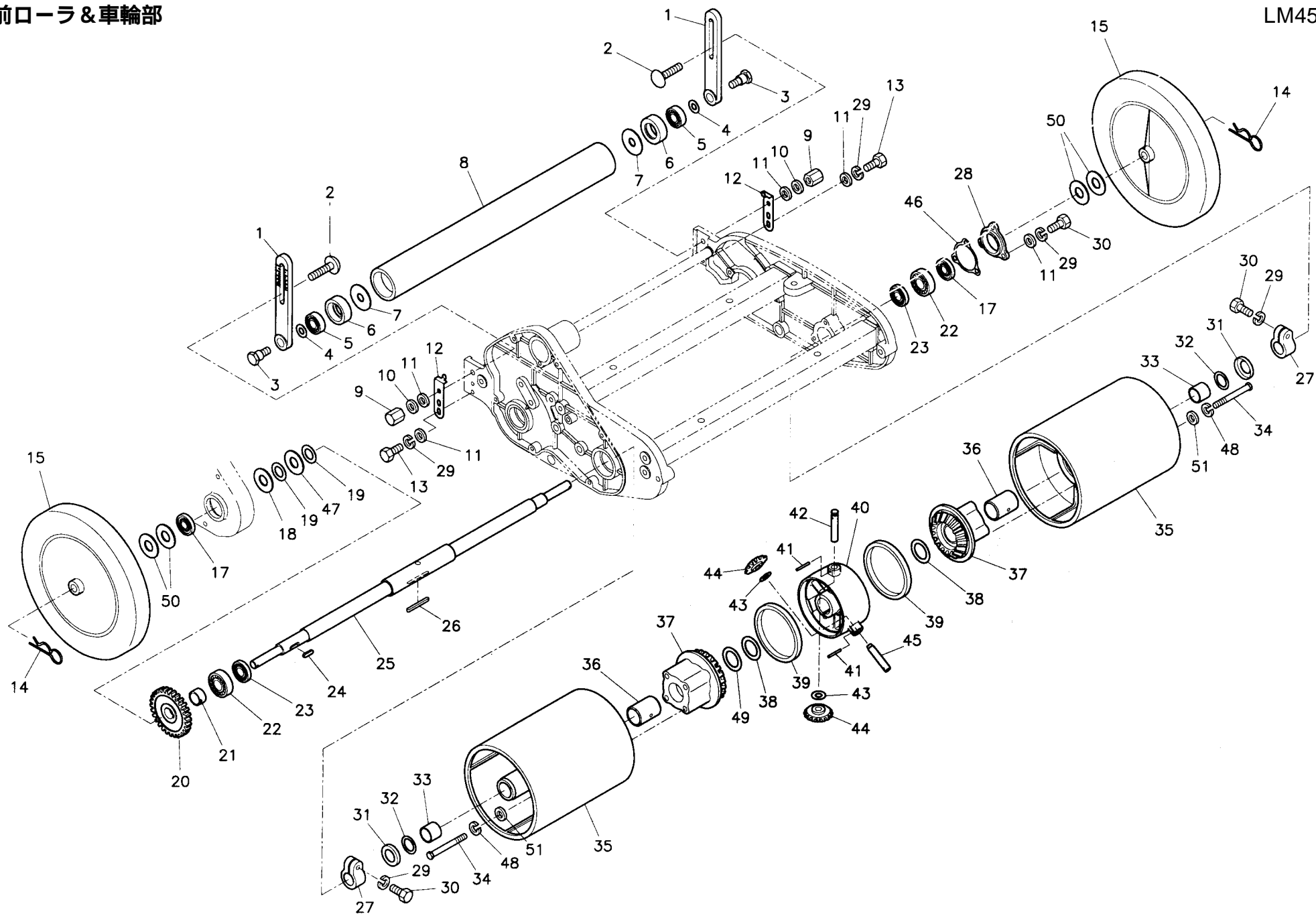
1. リールカッター部

LM45GB



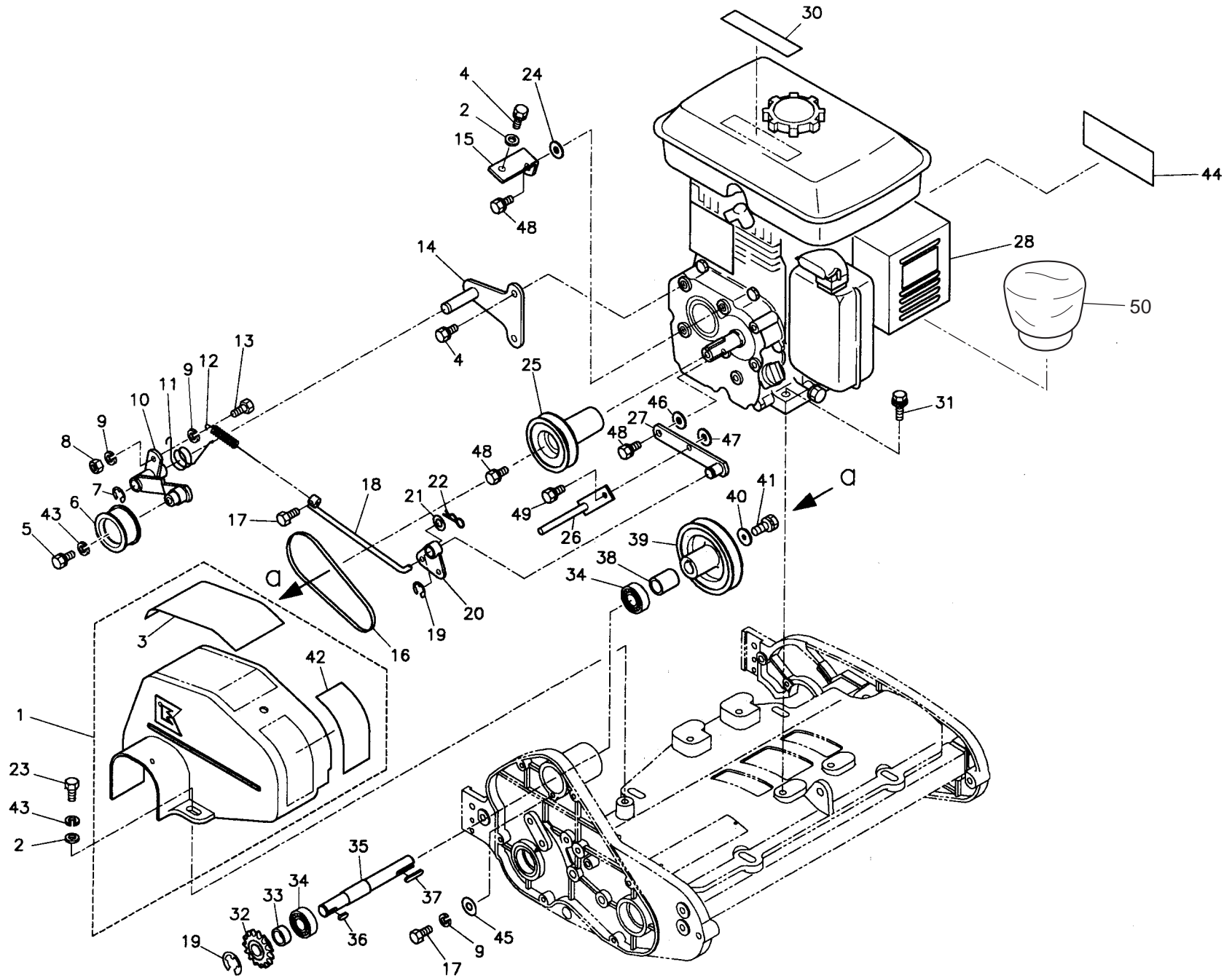
2. 前ローラ&車輪部

LM45GB



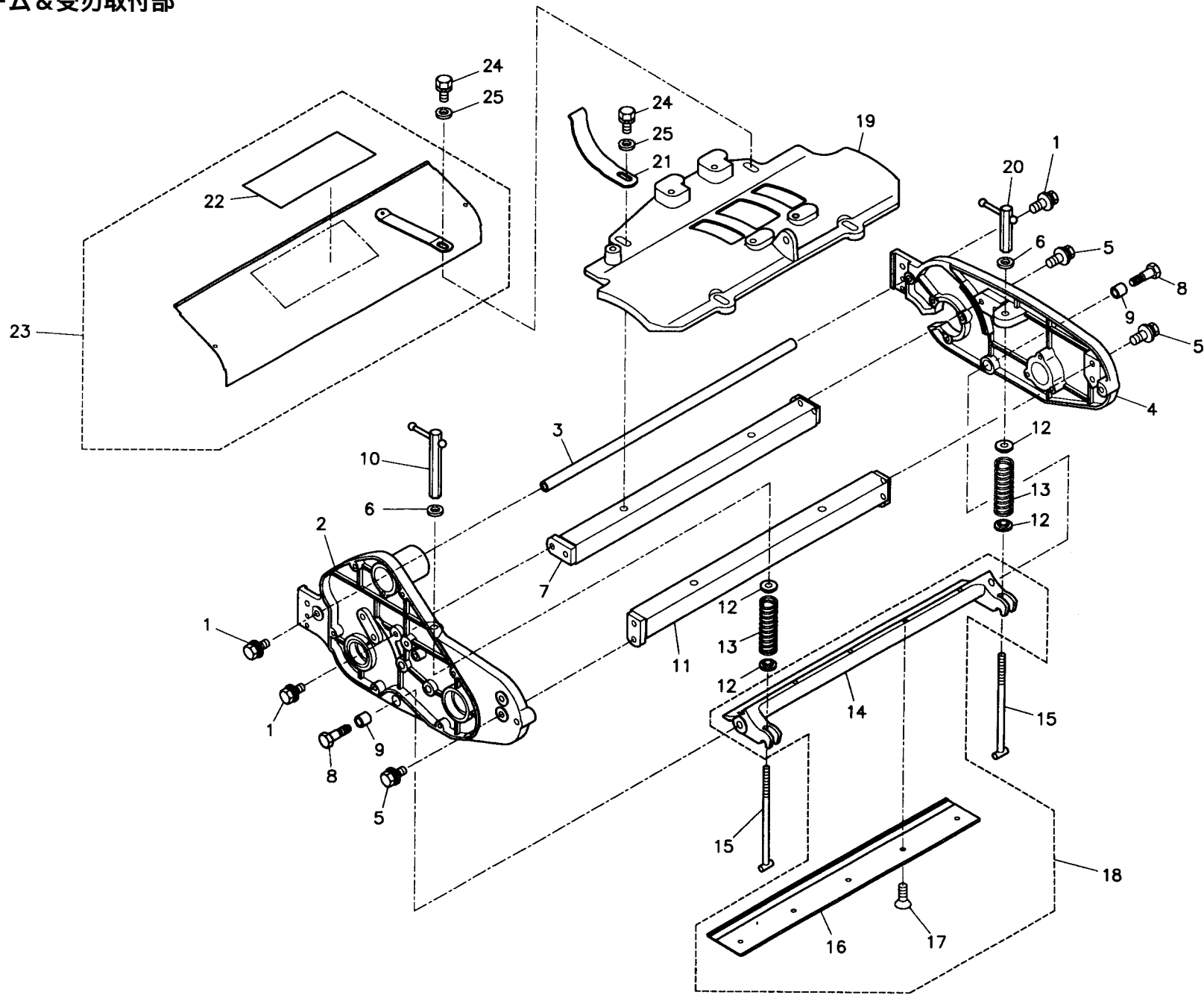
3. エンジン部

LM45GB



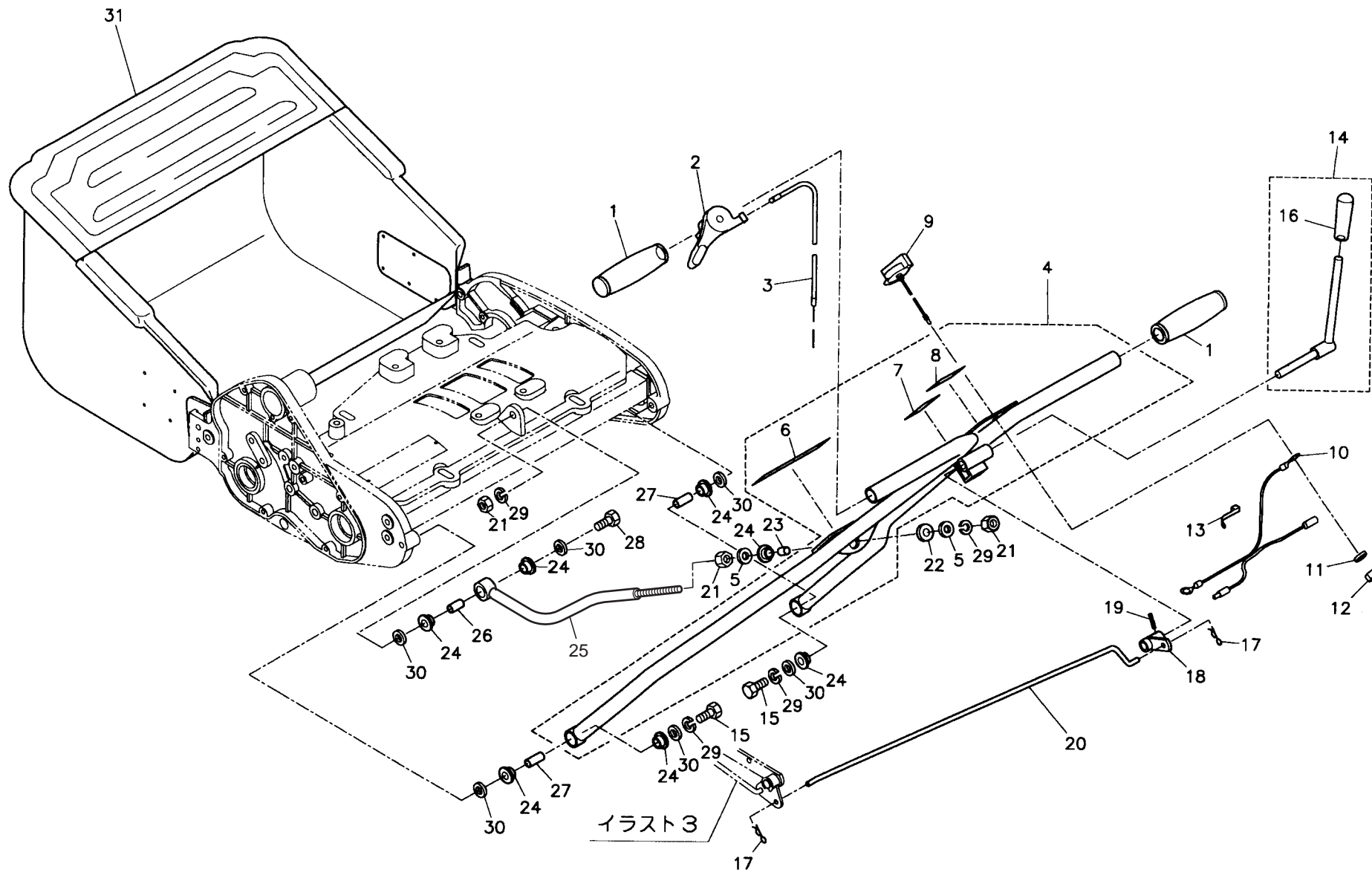
4. フレーム&受刃取付部

LM45GB



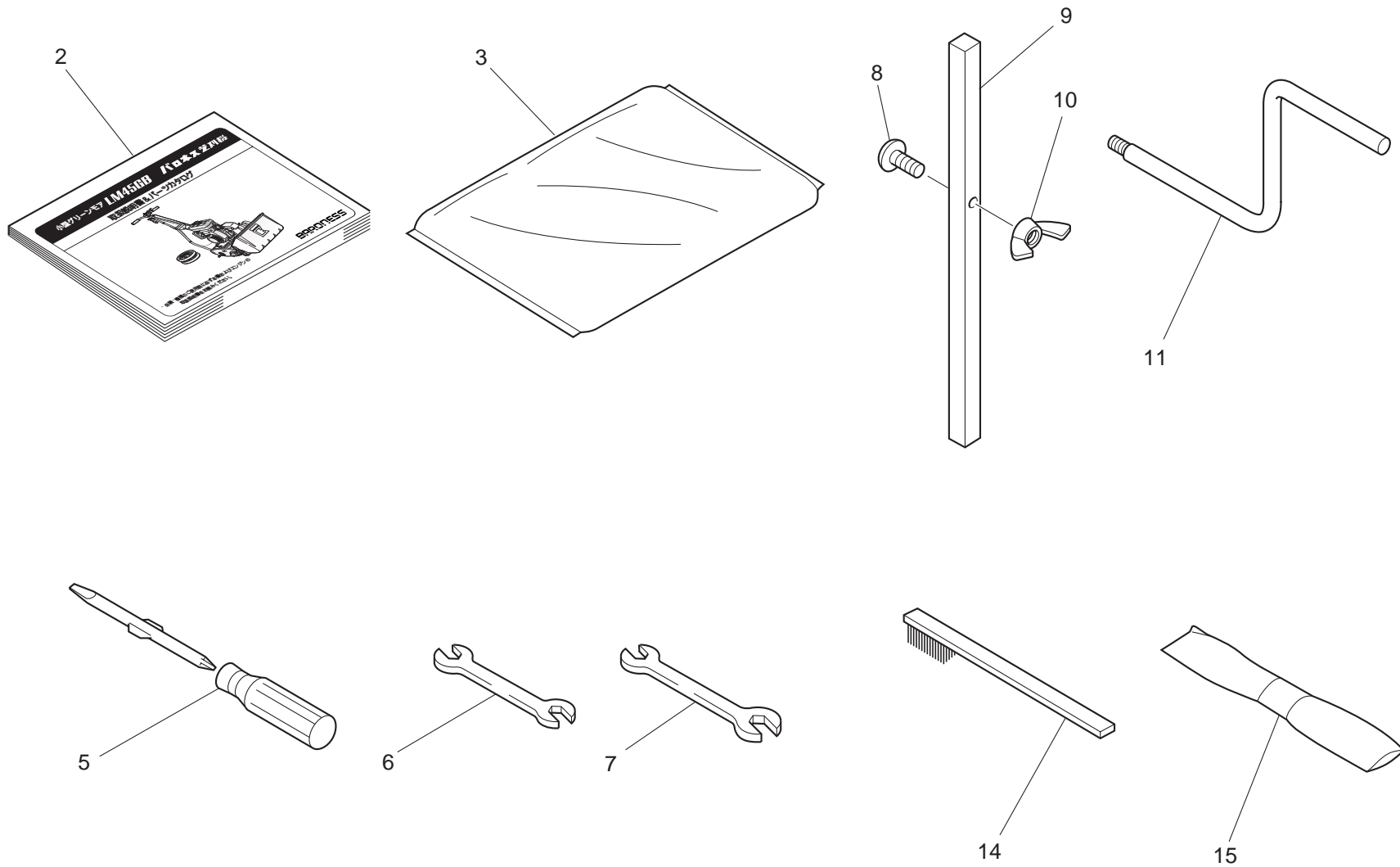
5. ハンドル部

LM45GB



6. 付属部品

LM45GB



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	共用 部品	備考
6-1					
6-2	LM45GB 06B 02	LM45GBパーツカタログ	1		
6-3	K2690GS120 01	エンジン取扱説明書	1		
6-4					
6-5	K4820000010	+ - ドライバー	1		
6-6	K4810080102	スパナ8×10	1		
6-7	K4810130172	スパナ13×17	1		
6-8	K0042060302	6+丸小ねじ30	1		
6-9	K6090000112	ゲージ台	1		
6-10	K0141060002	6ちょうナット3	1		
6-11	K6125000022	リール研磨ハンドル	1		
6-12					
6-13					
6-14	K4803000010	ブラシ	1		
6-15	K4804000010	ラッピングパウダー 200-20g	20g		

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	共用 部品	備考



株式会社

共栄社

〒442-8530
愛知県豊川市美幸町1-26

TEL < 0533 > 84-1221(代)
FAX < 0533 > 84-1220